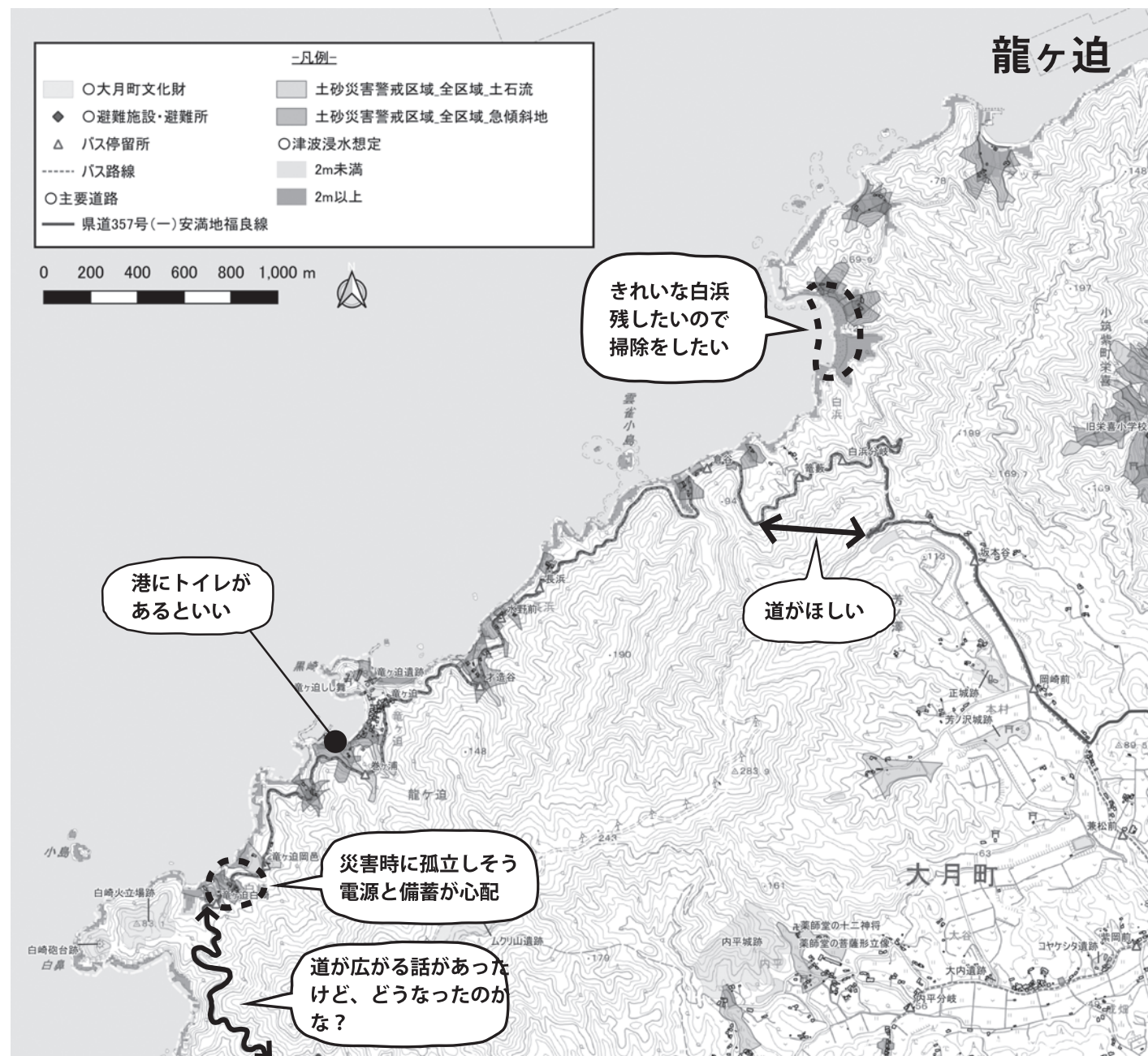




『事前復興まちづくり計画策定の流れ（予定）』

令和7年度以降も計画策定にあわせて、継続的に地区での話し合いの場を設けます。皆さまの意見をもとに、地区毎の復興まちづくり計画としてまとめていきます。

※以下は予定のため、今後変更になる可能性があります

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
計画策定の取組	→			
有識者委員会等	▼	▼	▼	▼
地区での検討	第1回（今回） 地区の状況を共有する	第2回（仮） 復興目標を考える	第3回（仮） 土地利用を考える	第4回（仮） 地区での準備を考える
				パブリックコメント
				計画策定

お問い合わせ

大月町役場 総務課 危機管理室
〒788-0302 幡多郡大月町弘見 2230 番地
Tel：0880-73-1140 Fax：0880-73-1380

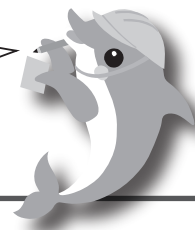


ホームページ



OTSUKI_JIZENFUKKO

大月町事前復興まちづくりの様子をホームページやInstagramで発信しています！ぜひフォローしてください！



大月町 事前復興 まちづくり かわら版

龍ヶ迫・本村（白浜） 第1号

事前復興計画に向けた地区座談会を開催。
地区についてたくさんの意見がでました！

2024年11月26日（火）13:30～15:30、龍ヶ迫集会所にて事前復興計画に向けた地区座談会を行いました。

地区座談会では、地区にお住まいの皆さまで改めて地区の状況を共有することを目的に、まずは、被災後も残していきたい「地区の強み・魅力」、復興まちづくりに併せて解消したい「地区の弱み・課題」を出し合いました。

その後、「地区の魅力を伸ばす」「地区の課題を解決する」ためのアイディアを出し合い、最後に「復興まちづくりの方向性」を話し合いました。

今回の結果を踏まえ、来年度以降も地区での話し合いの機会を設けていく予定ですので、今回ご都合がつかなかった方を含め、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



令和6年度から8年度まで事前復興の取組として、沿岸18地区の皆さまと話し合いを行います。

大月町は東日本大震災後から続けている避難路整備を始めとした町民の皆さまの命、生活を守り繋げる「防災」の取組と併せて、令和5年度より、災害が発生した際にどのように町や地域を復興するのかを予め考える「事前復興」の取組を開始しました。特に、南海トラフ地震による津波で被害の発生が危惧される沿岸18地区において、令和9年度の計画策定を目標に、令和6～8年度までの3年間、地域の皆さまと話し合いをしながら、地区別に復興の形を一緒に考えていきます。



大月町役場 龍ヶ迫の担当職員の紹介

令和9年度の計画策定にむけ、3名の町職員が地区担当職員として地域での話し合いを支援します。



山岡 勇基



兼松 圭悟



柴岡 美裕

これから3年間お世話になります。龍ヶ迫・白浜地区の皆様と多くの意見を出し合い、より良い地区の方向性を一緒に考えて行きたいと思っています。

また、事前復興、防災面以外でも色々と情報共有出来ればと思いますので役場内外問わず見かけましたらいつでもお気軽にお声掛けください。

皆さまと話し合った内容を
2～4ページにまとめています。

自然環境が良い！

- 良さ**
- ・自然が豊か
 - ・海がきれい！
 - ・アナゴが獲れる
- 課題**
- ・イノシシに困っている
- アイデア**
- ・自然を生かした観光誘致
 - ・ジビエ（サル、ハクビシン、イノシシ）

トロピカルフルーツが採れる！

- 良さ**
- ・バナナが採れる（自分たちで食べる）
 - ・パッションフルーツが露地で作れる
- アイデア**
- ・バナナ畑を貸し農園にする
 - ・バナナ料理（指宿から苗をもらいにくる）

防災について

- 課題**
- ・道路が寸断される恐れがある
 - ・台風が心配
 - ・避難路沿いに空き家があり、瓦が落ちている
 - ・古い家が崩れている
 - ・停電しがち
 - ・携帯の電波が悪く、途中で切れてしまう
 - ・無線がきこえにくい
 - ・白崎には防災無線もサイレンもない
 - ・白崎の4戸に備蓄庫が一つ欲しい
- アイデア**
- ・防災無線のスピーカーを増やし、誰もが使えるように簡単なマニュアルがほしい
 - ・ドコモの電波が届くようにして欲しい
 - ・空き家対策ができるしくみを考える（町の補助金を活用）

美しい白浜をのこしたい！

- 良さ**
- ・白浜地区の砂浜をのこしたい
- 課題**
- ・白浜への道が狭い
 - ・白浜の掃除をしたい
- アイデア**
- ・廃プラ（フロート）を再利用する
 - ・漁港や浜に廃棄された漁具等が多く流れてくるので、漁具に所有者の名前を入れてもらえば持ち主に返して、処分してもらえるようにできたらいい。

宿泊施設など観光資源がある

- 良さ**
- ・宿泊施設が3件ある
 - ・自由学校がある
 - ・春と秋にやっていた竜ヶ迫の獅子舞（現在は保存会で伝承）
- アイデア**
- ・人が来やすい環境を整備したい

暮らしのこと

- 課題**
- ・買い物の便利が悪い
- 月に2回ホットセンターへの送迎がある。週に一度買いだめをしている。
- ・若い人がいない
 - ・若い労働力がない
 - ・人口が減り集落の活動ができない
 - ・神輿ができない
 - ・野良猫が多く困っている（よそから捨てに来られる）
- アイデア**
- ・移動販売の強化
 - ・アンテナショップを龍ヶ迫につくって、龍ヶ迫の食を提供する
 - ・組合の建物を管理を兼ねて使う
 - ・仕事をつくる

釣り客の多さを生かしたい！

- 良さ**
- ・釣り客が多く、ダイビングなどのマリナクティビティができる
 - ・釣りの雑誌に龍ヶ迫での釣果が載るので、遠方からも釣り客が来る
- 課題**
- ・釣り客のマナーが悪く、ゴミを捨てられる
 - ・休憩所の裏側をトイレ代わりに使われている
- アイデア**
- ・地元でトイレを設置
 - ・釣り客を大月のプラスにしたい

例えば…
駐車場料金、水道料金、集会所のレンタル、遊漁券を発行する など、収益をトイレの管理費にあてたい

トイレの使用料を使って若い人に管理を頼めたらいいね。



道路・公共交通のこと

- 課題**
- ・道路が崩れているところがある
 - ・土砂崩れで通行止めになりやすい
 - ・道に木が茂っている
 - ・交通の便が悪い
- 通学用のバスが1日2本通っているが、間隔が空いており、使いたいタイミングが合わないので、せっかくバスが通っていても誰も乗っていない。
- アイデア**
- ・風車からひばり小島までトンネルがあるといいな
 - ・カーブミラーが増えたらいいな
 - ・カーブの見通しが良くなるように木を切ってほしい
 - ・峠の木を切って、海が見えるようにしたい（維持管理もちゃんとする）
 - ・崩落や地滑りを防ぐために道路の改良してほしい

農作物がおいしい

- 良さ**
- ・野菜がおいしい
 - ・段々畑は重要な観光資源
- 課題**
- ・石垣が崩れているところがある
 - ・イノシシに困っている
- アイデア**
- ・ジビエ（サル、ハクビシン、イノシシ）

港のこと

- 課題**
- ・港の整備状況が悪い
 - ・台風の時には大きな港への避難が必要で使いづらい
 - ・港にトイレがあると良い
- アイデア**
- ・今は無くなっている給油設備を地区民管理で復活させたい。

まちづくりの方向性

- 地域の人が穏やかに暮らせるまち
- 安心安全なバナナ畑があるまち
「バナナ＋釣り＋ダイビング」で
 - ・仕事をつくる
 - ・空き家を活用
 - ・地域にお金を！
 - ・移住できる、移住したいまち
- 救急体制の整った
高齢者も安心して暮らせるまち
 - ・ヘリコプターを活用した救急医療体制
 - ・ドローンによる薬品配送